

☆☆

☆ あらめ

☆ コード1 : 0 0 3 1 ファイル : b 版 : * * 区分数 : 0 6

☆ 表記 : 粗め, 荒め

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語 1

他合成語 2

備考 <関> 0 2 => 0 1。(触覚から視覚への共感覚メタファー。) 0 1、0 2 => 0 3、0 4、0 5、0 6。

[区分 0 1 / 0 6]

表記 粗 (あら) め

意味記述 目や粒や模様などのひとつひとつが比較的大きい様子。

意味索性 1 S T A

用例 1 この布は、糸が粗めに織り込んである。

連体文例 大胆な粗めの模様で編む。

被連体例

被連体文例

S 文例

S 卜文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 このセーターの編み目は粗めだ。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 1

[区分 0 2 / 0 6]

表記 粗 (あら) め

意味記述 表面がわりにざらざらして感触などがあまりなめらかでない様子。

意味索性 1 S T A

用例 1 素朴な風合いを出すため、このコートは手触りが粗めになっている。

連体文例 粗めの生地で充分です。

被連体例

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 この布の肌ざわりは粗めだ。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 2

[区分 0 3 / 0 6]

表記 粗 (あら) め

意味記述 わりに人が大まかで細かいことに余り配慮していない様子。

意味索性 1 S T A

用例 1 彼は仕事を粗めに仕上げる。

連体文例 始めはいくらか粗めの基準を立てておくのが無難でしょう。

被連体例

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 彼の仕事は粗めだ。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 3

[区分 0 4 / 0 6]

表記 荒 (あら) め

意味記述 やや乱暴で気配りや丁寧さに比較的欠ける様子。

意味索性 1 S T A

用例 1 最近うちの子の言葉使いが荒めになってきた。

連体文例 少し荒めのやり方が大胆でかえってよかった。

被連体例

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 彼の言葉づかいは荒めた。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 4

[区分 0 5 / 0 6]

表記 荒 (あら) め

意味記述 性格がやや粗野で比較的激しい様子。

意味素性 1 S T A

用例 1 あの子は気性が荒めである。

連体文例 彼は見た目より荒めの気性の持ち主だ。

被連体例

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 彼の気性は荒めた。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 5

[区分 0 6 / 0 6]

表記 荒 (あら) め

意味記述 通常と比べて、波などの勢いが激しい様子。

意味素性 1 S T A

用例 1 今日の波はやや荒めだから、漁は見合わせよう。

連体文例 いつもより荒めの呼吸が気になる。

被連体例

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例 波が荒めた。

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語 あらい (1) 0 6

* あらめ

* 区分番号 : 0 1 / 0 6 素性数 : 1

* 表記 : 粗 (あら) め

* 意味記述 : 目や粒や模様などのひとつひとつが比較的大きい様子。

* 意味素性 1 : S T A 用例 1 : この布は、糸が粗めに織り込んである。

* 連体文例 : 大胆な粗めの模様で編む。

* 述 1 文例 : このセーターの編み目は粗めた。

[意味情報 1 / 1]

素性 S T A

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1 細かめ

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ, (織り目) ヲ | ★ | ニ | する。

ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二 ガ, ヲ | ★ | ニ | 編む, 織る, 組む, 縫う, 砕く, 切る, 刻む, 挽く, 削る。
形容 | ガ
形容 | ニ
形容 | 他
形容 | 副二
名詞 | ガ
名詞 | ニ
名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の模様, -の柄。
NPOナ ×
NPOノ／ナ ×
連体文例 大胆な粗めの模様で編む。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×
ノNPO補
～NPO
他NPO
被連体文例

[述語用法 1 1 / 1]

文型 NP 1ガ NP 0ダ
格形式 1 ガ
意味素性 1 GRA / CON
名詞句 1 このセーターの編み目, 肌のきめ / このやすり
ノNPO 1 ×
文例 このセーターの編み目は粗めだ。
肌のきめが粗めだ。
このやすりは粗めだ。

副詞

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 あらめ
要素表記 粗 (あら) め
補足
合成 | 名前
合成 | 名後
合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副 -に

合成 | 他

* あらめ

* 区分番号 : 0 2 / 0 6 素性数 : 1

* 表記 : 粗 (あら) め

* 意味記述 : 表面がわりにざらざらして感触などがあまりなめらかでない様子。

* 意味素性 1 : S T A 用例 1 : 素朴な風合いを出すため、このコートは手触りが粗めになっている。

* 連体文例 : 粗めの生地で充分です。

* 述 1 文例 : この布の肌ざわりは粗めだ。

[意味情報 1 / 1]

素性 S T A

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (表面) ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の肌ざわり, -の手ざわり, -の生地, -の毛布, -の布。

NPO+ ×
NPOノ／ナ ×
連体文例 粗めの生地で充分です。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×
ノNPO補
～ノNPO
他NPO
被連体文例

[述語用法 1 1 / 1]

文型 NP 1ガ NP 0ダ
格形式 1 ガ
意味素性 1 F O R
名詞句 1 この布の肌ざわり, この壁の手ざわり
ノNPO 1 ×
文例 この布の肌ざわりは粗めだ。
この壁の手ざわりは粗めだ。

副詞

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 あらめ
要素表記 粗 (あら) め
補足
合成 | 名前
合成 | 名後
合成 | 形
合成 | 動
合成 | 副
合成 | 他

- * あらめ
- * 区分番号 : 03 / 06 素性数 : 1
- * 表記 : 粗 (あら) め
- * 意味記述 : わりに人が大まかで細かいことに余り配慮していない様子。
- * 意味素性 1 : S T A 用例 1 : 彼は仕事を粗めに仕上げる。
- * 連体文例 : 始めはいくらか粗めの基準を立てておくのが無難でしょう。
- * 述 1 文例 : 彼の仕事は粗めだ。

[意味情報 1 / 1]

素性 S T A

関連 | 同義

関連 | 類義 雑, 大雑把, 粗雑

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 緻密

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ, (仕事) ヲ | ★ | ニ | する, 仕上げる。

(出来上がり) ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の記述, -の説明, -の基準, -の分類, -の見積もり, -のやり方。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 始めはいくらか粗めの基準を立てておくのが無難でしょう。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (言葉遣い) ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の人使い, -の金使い, -の言葉づかい, -のしゃべり方, -のやり方。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 少し荒めのやり方が大胆でかえってよかった。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[述語用法 1 1 / 1]

文型 NP 1ガ NP 0ダ

格形式 1 ガ

意味素性 1 M A N

名詞句 1 彼の言葉づかい, 荷物の取り扱い

ノNPO 1 ×

文例 彼の言葉づかいは荒めた。

荷物の取り扱いが粗めた。

副詞

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 あらめ
要素表記 荒(ら)め
補足
合成 | 名前
合成 | 名後
合成 | 形
合成 | 動
合成 | 副
合成 | 他

* あらめ

* 区分番号 : 05 / 06 素性数 : 1

* 表記 : 荒(あら)め

* 意味記述 : 性格がやや粗野で比較的激しい様子。

* 意味素性 1 : S T A 用例 1 : あの子は気性が荒めである。

* 連体文例 : 彼は見た目より荒めの気性の持ち主だ。

* 述1文例 : 彼の気性は荒めだ。

[意味情報 1 / 1]

素性 S T A

関連 | 同義

関連 | 類義 乱暴, 粗暴

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (子供の性格) ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ
名詞 | ニ
名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の性格, -の気性, -の気風。
NPOナ ×
NPOノ／ナ ×
連体文例 彼は見た目より荒めの気性の持ち主だ。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×
ノNPO補
～ノNPO
他NPO
被連体文例

[述語用法 1 1 / 1]

文型 NP 1ガ NP 0ダ
格形式 1 ガ
意味素性 1 P E R
名詞句 1 彼の気性
ノNPO 1 ×
文例 彼の気性は荒めだ。
副詞

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 あらめ
要素表記 荒 (あら) め
補足
合成 | 名前
合成 | 名後
合成 | 形
合成 | 動
合成 | 副
合成 | 他

* あらめ

*

- * 表記 : 荒 (あら) め
- * 意味記述 : 通常と比べて、波などの勢いが激しい様子。
- * 意味素性 1 : S T A 用例 1 : 今日の波はやや荒めだから、漁は見合わせよう。
- * 連体文例 : いつもより荒めの呼吸が気になる。
- * 述 1 文例 : 波が荒めだ。

[意味情報 1 / 1]

素性 S T A

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (波) ガ | ★ | ニ | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NP0ノ -の波, -の海, -の呼吸, -の鼻息, -の息, -の気象。

NP0ナ ×

NP0ノ／ナ ×

連体文例 いつもより荒めの呼吸が気になる。

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 ×

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[述語用法 1 1 / 1]

文型 NP 1ガ NP 0ダ

格形式 1 ガ

意味素性 1 P H E

名詞句 1 波, 呼吸

ノNP0 1 ×

文例 波が荒めた。

その患者の呼吸は荒めた。

副詞

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 あらめ

要素表記 荒 (あら) め

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他